

備中地域 まちづくり通信

まちの出来事・情報などお届けします

第3号

2019(R1)12月発行



鋤崎八幡神社の秋祭り

(岡山県重要無形民俗文化財)

境内を勇壮かつ華やかに跳ぶ渡り拍子
(11/3平川)



「一布賀ぼっけまつり」

農作物の収穫がほぼ終わった11月10日、今年で11回目となった一布賀ぼっけまつりが布賀コミュニティ広場で開催されました。会場内のテントでは、牛肉の串焼き、焼き鳥、うどん、そば、野菜のほか瀬戸内の新鮮な魚も安価で販売。また、ステージでは子供たちのダンスや備中太鼓、歌謡ショーなどが繰り広げられ、地域内外の多くの人たちが布賀高原の秋を満喫しました。



▲10/14 ふるさと祭り

台風の影響で一日順延となりましたが、4,000人の人出で賑わいました。

一市の幹部も出席し、意見交換が行われた懇談会の様子



災害復旧 市道関係は5割が完成、農地は7割が未発注

令和元年度まちづくり懇談会

地域の将来やまちづくりに対する提案課題について市長と意見を交換する今年度のまちづくり懇談会が11月15日、夕方6時30分から地域局会議室で開かれ、委員など関係者13名が出席し、防災や有害鳥獣対策などについて話し合いました。

まず、近藤市長から災害復旧・復興の取り組み状況と水道料金改定についてなど市政報告があり、その後、共通テーマとして「防災体制づくり」、地域テーマとして「有害鳥獣対策」と「公共交通」について、1時間30分にわたり話し合いました。

地域に合った体制づくりを

防災対策

委員…一定量の雨が降ると交通規制がかかる県道新見川上線の防災(改良)工事を急ピッチで進めて欲しい
市…災害復旧工事完成に合わせ、今年度中に連続雨量120ミリを150ミリに、時間雨量30ミリを35ミリに規制を災害前の規制値に戻す予定であると県から聞いている。いざれにしても安全に通ることができる道路整備



▲災害復旧と拡幅工事が進む新見川上線(用瀬付近)

をしなければならず、県への要望など引き続き努力をしていく。

委員…災害復旧工事の進捗状況と今後市…市道関係では、市全体で5割が完成(箇所数ベース)しているが、未発注も2割ある。備中町内は37件あり、すべて発注している。また、農地・農業用施設関係では、7割が発注できていない状況。備中町では50件中18件の契約となっており、残りを今年度中に発注することとしている。

委員…市は自主防災組織を作るように

進めているが、備中町においてはコミュニティ組織がその役割も担っている地域も多い。新たに作らなくてもいいのではないかと？

市…名称にこだわる必要はないと思っ

市…緩衝帯を整備することは効果があ

市…道路の環境整備など地域住民のご

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

委員…移動手段のための乗合タクシー、

